



きよはら

第133号

# 情報 きよはら



LRT試運転 (JR宇都宮駅東口付近)



LRT車庫基地

## 主 要 内 容

第36回宇都宮マラソン大会開催 ……………	2 P	清原地区スポーツ大会が久しぶりの開催…	5 P
日本消防協会副会長就任……………	2 P	清原だいちのキムチ……………	6 P
いちご一会とちぎ国体清原会場おもてなし事業の開催…	3 P	第39回清原地区文化祭・農業祭 ……………	7 P
清老連の歌発表会……………	3 P	今後の主なイベント等……………	8 P
清原地区防災訓練……………	4 P	令和5年二十歳を祝う成人のつどいが開催されました…	8 P
清原工業団地総合管理協会との意見交換会 …	4 P	編集後記……………	8 P



## 「第36回宇都宮マラソン大会開催」

マラソン大会清原地区協力会

宇都宮マラソン大会が、去る11月20日（日）清原中央公園周回コースで開催され、微笑ましい小学生親子から健脚自慢の一般市民ランナー（最高齢：男女共82才）まで、2,200余名の精鋭が参加して、晩秋の紅葉が映える清原路を快走しました。

今年は、3年振りの開催で参加者も市民優先とし、募集人数を縮小すると共に、大会会場内では、参加者、来場者等にきめ細かな感染防止対策を講じて、混乱もなく無事に実施されました。

大会会場では、開催地元として、大会を支えるおもてなしとして、多くの市民の皆さんから好評を頂いている、恒例の地元名物「鬼怒の船頭鍋」の提供を、鬼怒の船頭鍋保存会、清原そばの会、自治会連合会、地区内各団体(自公連・防犯連絡会・スポーツ協会・青少年育成会・清子連)等、宇都宮マラソン清原地区協力会のオール清原で実施しました。関係者の皆様に感謝申し上げます。

### <鬼怒の船頭鍋<sup>いわ</sup>の謂れ>

船頭鍋は、江戸時代後期～鬼怒川の舟運が隆盛の頃、板戸河岸を中心に船頭仲間の食事として発達したもので、上りの食事は力<sup>ほうとう</sup>のである「うどんの宝刀<sup>ほうとう</sup>：味噌味」下りの食事は「そばの宝刀<sup>ほうとう</sup>：醤油味」を食したと伝えられている。



第36回宇都宮マラソン大会ランナー



鬼怒の船頭鍋おもてなし提供

## 古山 大功さん 日本消防協会副会長に就任

令和4年6月に宇都宮市消防団団長の古山大功さん<sup>こやまひろかず</sup>（上籠谷町）が日本消防協会副会長に就任し、大臣より辞令を受けました。

地域はもとより、全国各地で消防活動を行っています。



総務大臣と古山副会長



## いちご一会とちぎ国体清原会場おもてなし事業の開催

とちぎ国体の軟式野球とバレー競技が令和4年10月7日から10日の4日間にわたり開催され、清原地域の魅力を選手や関係者の方々に知っていただくため、清原のおもてなし事業として出店しました。

清原地域振興協議会と清原地区市民センターの取りまとめにより、鬼怒の船頭鍋保存会（船頭鍋） タンタハウス（プリン） 清原手打ちそばの会（かけそば） Zutto清原（ピクルス他） 飛山の里（ホットドック他） 清原イベント4丁目（きよはら焼きそば）の6店舗を出店し好評をいただきました。



いちご一会とちぎ国体清原会場  
おもてなし出店



清原手打ちそばの会

## 清老連の歌発表会

### “歌でつなごう 仲間の絆”

清老連の歌『いきいき元気清老連』 完成 いたしました♪

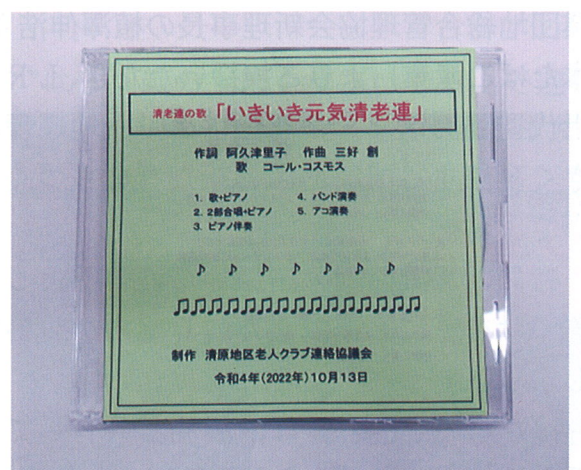
制作 清原地区老人クラブ連絡協議会（清老連：会長 関口 益男さん）

完成発表会 令和4年10月13日（木） 会場 清原地区市民センター ホール

感謝状受賞者 三好 創 様（作曲） 阿久津 里子 様（作詞・清老連会計）  
コールコスモス 様（挿入歌） 石川 裕夫 様（アドバイザー）



記念写真



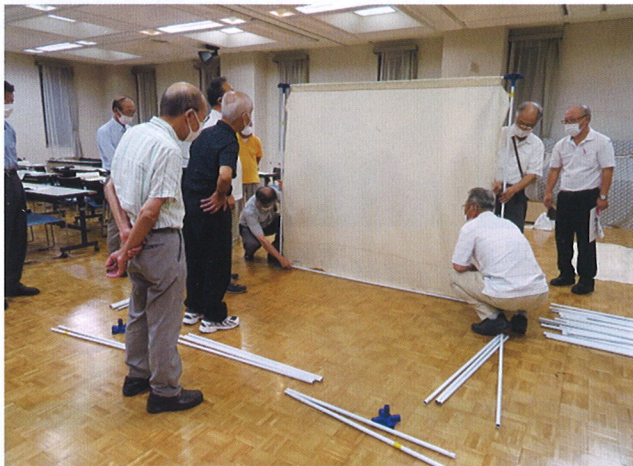
『いきいき元気清老連』 CDジャケット



## 清原地区防災訓練を実施

今年も事前打合せを2回行い、風水害時における「避難所開設情報の提供」や「被害情報の収集」など清原地区防災会が清原地区市民センターと清原中学校で行われました。訓練は9月24日（土）市民センターに”清原地区災害対策本部”を設置し「結ネット」を活用しての情報の伝達・収集等参加者77名で実施しました。

なお、市民センターのロビーに「避難所用簡易テント」と備蓄品等も展示致しました。



センターでの簡易テント



清原中学校での受付

## 清原工業団地総合管理協会との“意見交換会”

今年度の意見交換会は、コロナの感染状況から事務局を中心に行われました。冒頭、清原工業団地総合管理協会新理事長の植澤伸浩さん（日本たばこ産業）よりご挨拶いただき、LRT（次世代型路面電車）の開通により、地域環境が大きく変貌する清原地区の新たなまちづくりについて、意見交換を行ないました。

特に、工業団地の清原地域の一部としての位置づけを基に、連携した取り組みについて検討しました。

”行政への意見要望”は清振協と共有して今後の活動に役立てていくことを確認し、終了と致しました。



会議風景